



地域資源レポート

地域資源特派員から寄せられた地域資源レポートの中から、津軽のちょっとした魅力を紹介。津軽広域連合では掲載した以外にも、たくさんの素敵なレポートをホームページや公式フェイスブック、ツイッター、インスタグラムで紹介していますので、ぜひご覧ください。



1.2.「再会」
藤田 雄さん(藤崎町)
ホワイト・ファミリー。立派な姿を見て安心しました。ゆっくり休んでほしいです。2020年12月11日撮影
投稿日 令和2年12月22日



3. 「岩木山神社守札授与所」
山口 悟さん(黒石市)
岩木山神社の鳥居を潜って参道を登って行くと、左側におみくじ・お札を売っている建物があります。重文ではありませんが、私のお気に入りの建物です。
投稿日 令和2年11月16日

4. 「岩木山神社 奥門・本殿」
山口 悟さん(黒石市)
拝殿の奥にあります。一般の人は立入禁止となっています。半分想像で描きました。国指定重要文化財となっています。
投稿日 令和2年12月14日

7. 「ヒガンバナ」
松谷 恭さん(弘前市)
ヒガンバナです。聞く所によれば、桜前線みたいに暖かい所から開花するのではなく、だいたい全国同じ時期に開花するという不思議な花です。花の形も不思議です。
投稿日 令和2年10月5日



表紙写真
12月に開催した小学生対象のレーザーコインケースづくり体験の様子
①模様を入れるための色々な刻印
②ハンマーでたたいて模様を入れる
③染色を行い完成したコインケース

5.6. 「なんだべ、石器だね」
やましゅん さん(弘前市)
9月15日(火)16:20、自宅草花畑のゼニゴケの除草をしていたら、根からんだ小型の珍品が出てきた。「やじり」を手にした感触で、その技工に驚き、絶対「やじり」だぞと確信した。
投稿日 令和2年9月22日

詳しくはwebで
津軽広域連合
二次元コード
津軽広域連合ホームページ

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定及び障害支援区分判定審査、ソフト事業などの様々な事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。
【問い合わせ】 ☎0172-31-1201
〒036-8003
青森県弘前市大字駅前町9番地20
ヒロロ3階
フェイスブック
ツイッター

津軽広域連合だより tsugarukoikirengo DAYORI

目次
令和3年度津軽広域連合予算概要
津軽のものづくり体験教室
(レザーコインケースづくり体験)
津軽の名人・達人バンク
地域資源特派員
Instagram開設
地域資源レポート



令和3年度津軽広域連合予算概要

津軽広域連合の令和3年度の予算概要と主な業務を紹介します。

主な業務

■総務・企画関係

津軽広域連合の運営及びイベント開催や人材の有効活用を促進する事業、圏域の情報発信などを行っています。

【主な事業】

議会、正副広域連合長会議、津軽広域懇談会事業、津軽の名人・達人バンク事業、連合だより発刊事業、広域情報発信事業、ふるさと探訪バスツアー事業

■介護認定・障害判定関係

介護認定や障害支援区分判定に関する審査判定業務を行っています。

■津軽広域クリーンセンター関係

し尿等を希釈して下水道に投入する施設の管理・運営を行っています。

※希釈：濃度を薄めること。

令和3年度歳入歳出予算概要 (単位:千円、%)

款項	予算額	構成比	款項	予算額	構成比
1 分担金及び負担金	292,526	87.9	1 議会費	3,331	1.0
2 使用料及び手数料	8,087	2.4	2 総務費	48,877	14.7
3 財産収入	7,146	2.2	1 総務管理費	48,697	14.7
4 繰入金	25,074	7.5	2 選挙費	90	0.0
5 諸収入	10	0.0	3 監査委員費	90	0.0
1 広域連合預金利息	1	0.0	3 民生費	107,140	32.2
2 雑入	9	0.0	1 介護認定費	95,931	28.8
計	332,843	100.0	2 障害判定費	11,209	3.4
			4 衛生費	165,899	49.8
			5 基金積立金	7,146	2.2
			6 予備費	450	0.1
			計	332,843	100.0

構成比は少数第2位を4捨5入(一部端数調整)

津軽広域連合の実施イベント紹介



水で少し革を湿らせてからハンマーで刻印をたたく



トントんたいて模様入れ

津軽のものづくり体験教室



2つの工程の後に、ドライヤーで乾かして、最後に講師の堀川さんが金具を取り付けて三角に折りたたむと、コインケースの完成です。完成した子ども達の作品は、刻印の絵柄や色の組み合わせが工夫されていて、素敵なコインケースができていました。

三角型の本革コインケースを作る体験で、コインケースを展開した形に切り取った一枚の革に、文字や模様を入れる刻印の工程と、色付けを行う染色の工程を体験しました。

刻印を行う工程では、アルファベットや絵が書かれた刻印をハンマーでたたいて、自分の名前や、オリジナルの模様を革に入れる体験をしました。刻印は、色々な種類があり、子ども達は好みの刻印を選んだ後、ハンマーで一生涯命たいたて名前のインシヤルや模様を入れていました。

染色を行う工程では、赤・青・黄・緑の4色の中から、好みの色をスポンジで色付けする体験を行い、色同士が滲まないように注意しながら、革に色を付けていました。

12月25日(金)、津軽の名人・達人バンク登録講師をお招きして、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した中で、圏域の小学4年生から6年生までの児童を対象とした「レザーコインケースづくり体験」を弘前市ヒロロで開催しました(講師：堀川拓郎さん)。



講師 堀川 拓郎さん



津軽地域の講師をまとめた人材バンク

津軽の名人・達人バンク

利用者募集

“津軽の名人・達人バンク”は、津軽地域の様々なジャンルの講師を名簿にまとめて、イベントなどで利用してもらえるように人材情報を紹介しています。

津軽地域の講師をまとめた「津軽の名人・達人バンク登録者名簿」は、例えば、学校の親子レク、施設の交流会、研修会などの場面で講師が必要なとき、どなたでも自由に利用いただけます。

※登録者名簿は、政治・宗教・営利目的では利用できません。

分類 5つの分類に分けて一覧にしています。

※「体を動かす」、「演奏を聴く」、「ものづくりを体験する」、「生活に関する豆知識を学ぶ」など色々なジャンルの講師が登録しています。



利用方法 下の①～④の流れを参考に希望する講師へ連絡を取り、イベントを開催してください。



講師募集(随時)

講師として自分の特技や知識を指導していただける方を随時募集しています。個人の講師登録と団体(企業やサークルなど)の講師登録ができますので、興味がある方は津軽広域連合までお問い合わせください。

津軽広域連合では、名簿に登録されている講師に依頼して、年3回体験教室を開催しています。詳細が決まりましたら、ホームページなどでお知らせします。※新型コロナウイルス感染症の影響で、内容が変更される場合があります。

お知らせ

津軽の名人・達人バンクチラシ



地域資源特派員チラシ

地域の魅力を情報発信/地域資源特派員



募集テーマ

- ①あなたのまわりの“季節を感じる”もの
- ②まちで見かけた“時代を感じる”もの
- ③あなたのまちの“奇祭・奇習”

特派員募集 津軽地域の美しい自然や風景、お祭りの様子、歴史的なものといった募集テーマの中から、写真やイラストを投稿していただける方を“地域資源特派員”として登録して、津軽広域連合ホームページや、公式 SNS、広報紙で「地域資源レポート」として、津軽の魅力を県内外へ情報発信しています。

対象は関係8市町村に在住・通勤・通学している方

登録/投稿方法

- ①まずは、地域資源特派員として登録をします。
- ②津軽広域連合から登録決定に関する書類、投稿するための専用紙と返信用封筒が届きます。
- ③郵送かメールお好きな方法でレポートを投稿します。
- ④津軽広域連合のホームページ、公式 SNS、広報紙で投稿されたレポートを紹介します。

【注意】関係8市町村以外のレポートや、著作権・肖像権侵害の恐れがあるもの、政治・宗教・営利目的のレポートは紹介できませんので、ご了承ください。

NEW 公式 SNS 開設

Instagram “インスタグラム” はじめました

2月1日に津軽広域連合公式Instagramを開設しました。津軽広域連合が主催するイベント情報や、圏域の情報などをお届けします。ぜひご覧ください！

Follow us!!

ユーザーネーム
tsugarukoiki_rengou_official

